



F-12.5E-8020(MS-1)相当

JSIA F☆☆☆☆☆

sc-MS 1NB-LM

空気中の水分により硬化する1成分形のシーリング材で、引張応力の低い低モジュラスタイルです。

被塗装性に優れるノンブリードタイプです。

硬化後は応力緩和性に優れます。

シーリング材性状

| 外観 | | ペースト状 | | |
|-----------------|-----------------------|---------------------------|-------------------|-----------------|
| JIS A5758に基づく性能 | スランプ(mm) | 縦 | 5°C 50°C | 0 0 |
| | スランプ(mm) | 横 | 5°C 50°C | 0 0 |
| | 弾性復元性(%) | | 58 | |
| | 被着体 | | アルミニウム | |
| 参考となる性状 | 引張応力(N/mm²) | 23°C -20°C | 0.1 0.2 | |
| | 定伸長下での接着性 | 23°C -20°C | NF NF | |
| | 圧縮加熱・引張冷却後の接着性 | | NF | |
| | 人工光曝露後の接着性 | | — | |
| H型引張接着性 | 水浸漬後の定伸長下での接着性 | | NF | |
| | 体積損失(%) | | 0.8 | |
| | 耐久性区分 | | 8020相当 | |
| | 有効期間(月) | | 12 | |
| H型引張接着性 | 押出し性(秒) | 5°C 23°C | 3 2 | |
| | 硬化速度(日) (5mm厚完全硬化) | 仕様 5°C 23°C 35°C | 通年 6 1 1 | |
| | 指触乾燥時間(23°C・時間) | | 3以内 | |
| | 密度(g/mL) | | 1.4 | |
| H型引張接着性 | 被着体 | 応力・伸び 条件 | 50%引張応力 N/mm² | 最大引張応力 N/mm² |
| | アルミニウム | 養生後 23°C | 0.20 | 0.85 |
| | | 加熱後 23°C | 0.19 | 0.92 |
| | | 水浸漬後 23°C | 0.13 | 0.50 |
| H型引張接着性 | モルタル | 養生後 23°C | 0.19 | 0.81 |
| | | 加熱後 23°C | 0.18 | 0.88 |
| | | 水浸漬後 23°C | 0.13 | 0.45 |
| | | | | 710 |

試験結果の「—」は試験項目外を示し、「NF」は「破壊なし」を示しています。

H型引張接着性試験は、JIS A1439に準じて実施しています。

「加熱後」の加熱温度は耐久性試験の圧縮加熱温度で、耐久性区分の記載がないものは80°Cです。

結果は代表値を記載しています。

カラー

| カラー名(対応色) | |
|-----------|---------|
| ホワイト | ベージュ |
| ライトグレー | ダークアンバー |
| グレー | ブラック |
| コンクリートグレー | ステンカラー |
| ダークグレー | ダークブラウン |

色調については、色見本帳をご確認ください。

荷姿

| | |
|----|-------------------|
| 荷姿 | 320mL×10本 / ケース×2 |
|----|-------------------|

適材適所一覧表

| | | | | | |
|--------------|------------------------------|--------------------|---------------------------|----------------------------------|--------------|
| ワーキングジョイント | カーテンウォール | メタルカーテンウォール | 方立方式 | ガラス回り目地 | |
| | | | パネル方式 | 方立無目ジョイント | |
| | 各種外装パネル | PCカーテンウォール | 石材先付け タイル先付け 塗装・吹付け | パネル間目地 窓枠回り目地 ガラス回り目地 | ○ |
| | | | | パネル間目地 窓枠回り目地 クリアランスを設けた目地 | ○ |
| ガラス | ALCパネル (縦壁ロッキング・横壁アンカー構法) | 塗装アルミニウムパネル | 強制乾燥 焼付塗装 | パネル間目地 窓枠回り目地 | ○ |
| | | 塗装鋼板 | 強制乾燥 焼付塗装 | パネル間目地 窓枠回り目地 | ○ |
| | ほうろう鋼板 | | | パネル間目地 窓枠回り目地 | |
| | | GRC、押出成形セメント板(ECP) | | パネル間目地 窓枠回り目地 | 塗装あり 塗装なし |
| 金属製建具 | 金属断熱サンドイッチパネル | | | パネル間目地 | |
| | 単窓 | | | ガラス回り目地 | |
| | 連窓 | | | ガラス回り目地 | |
| | ガラス突合せ | | | ガラス回り目地 | |
| 笠木 | 建具回り | | | 水切り・皿板目地 | ○ |
| | 工場シール | | | 建具間目地 | ○ |
| | 金属笠木 | | | シーリング材受け | |
| | 石材笠木 | | | 笠木間目地 | |
| ノンワーキングジョイント | PC笠木 | | | 笠木間目地 | |
| | 構造スリット | | | 構造スリットの目地 | 塗装あり 塗装なし |
| | RC壁、壁式PC | | | 打継目地・ ひび割れ誘発目地 窓枠回り目地 | 塗装あり 塗装なし |
| | 湿式石張り (GPC石目地を含む) | | | 石目地(大理石除く) 大理石目地 窓枠回り目地 | |
| 外壁以外の各種目地 | タイル張り | | | タイル目地 タイル下軸体目地 窓枠回り目地 | ○ ○ ○ |
| | ALC薄型パネル | | | パネル間目地 | 塗装あり 塗装なし |
| | 屋上 | | | シート防水等の端末処理 | |
| | コンクリート | | | スリット目地 | |
| 床 | 石張り・タイル張り | | | 石・タイル目地 | |
| | PCパネル(PC段床パネル含む) | | | PCパネル間目地 | |
| | 水回り | | | 浴室・浴槽 キッチンキャビネット・流し台 洗面台回り | |
| | 排水口回り・貫通パイプ回り | | | | 塗装あり 塗装なし |
| 室内壁 | 手摺など支柱脚部回り | | | | 塗装あり 塗装なし |
| | 室内壁(簡仕切り)目地 | | | | ○ |
| | 塗膜防水材下地処理 | | | | |
| | | | | | |

※詳細については、シーリング材総合カタログをご確認ください。

使用プライマー

| プライマー | No.18 | No.40 |
|-----------------|--------------------|--------------------------|
| タイプ | 1成分形ウレタン系 | 1成分形ウレタン系 |
| ホルムアルデヒド放散等級 | JSIA F☆☆☆☆☆ | JSIA F☆☆☆☆☆ |
| 外観 | 微淡黄色透明 | 淡黄色透明 |
| 主成分 | 合成樹脂 シランカップリング剤 | 合成ゴム、合成樹脂、 シランカップリング剤 |
| 5°C | 60以上 | 60以上 |
| 20°C | 30以上 | 30以上 |
| 35°C | 15以上 | 15以上 |
| 塗布後有効時間(時間) | 8 | 8 |
| 開栓後有効時間(不使用時密栓) | 当日内 | 当日内 |
| 有効期間(月) | 6 | 6 |
| 含有溶剤 | 酢酸エチル 酢酸ブチル | 酢酸エチル 酢酸ブチル |
| 主な適用被着体 | アルミニウム・コンクリート | アルミニウム・コンクリート |

※注意事項:

●プライマーの施工時には、はみ出いや飛散にご注意ください。プライマーは完全に硬化すると下地に強固に接着し、有機溶剤にも溶解しなくなります。
施工当日のなるべく早い時間帯にトルエンなどを染み込ませたウエスなどできれいにふき取って下さい。
硬化後に削り取などの処置をした場合、除去の際に下地を傷つける可能性がありますので、ご注意下さい。

ハマタイト施工手順

1 施工前の打合せ

- 目地の納まりの検討(形状・寸法、2次排水処理、施工条件など)を充分に行ってください。

2 施工前の準備

- 材料、プライマーの選定、副資材の選定、施工要領書の作成をしてください。

3 施工前の検査

- 施工箇所の確認、目地の形状、寸法や段差の確認を行ってください。
- 被着体の欠陥(ジャンカ、欠け、ひび割れなど)の有無の確認と必要に応じて補修をしてください。

4 下地の清掃と乾燥

- 被着体が充分乾燥しているか否かを確認してください。
- 油分、汚れ、ゴミなどによる接着の不良を防ぐため、乾拭きした後溶剤に浸したきれいな布で拭くなど被着面を入念に清掃してください。
- 清掃溶剤は被着体の油分、汚れ等、接着阻害要因を充分に除去できるものを選定し使用してください(メチルシクロヘキサン等)。
- 尚、塗面を溶解する場合はノルマルヘキサンを使用してください。

5 バックアップ材の装てん

- 目地寸法に適したバックアップ材を装てんしてください。
- 目地の深さに余裕のない場合は、底部にボンドブレーカーを貼って二面接着を確保してください。(ワーキング ジョイントの場合)

6 マスキングテープ貼り

- 被着面にテープが食い込まないようご注意ください。
- 粘着剤が残存しないもの、かつプライマーの溶剤で接着に悪影響を及ぼさないマスキングテープを使用してください。

取り扱い上の注意事項

本書は、適切な条件のもと、適切な保管・処理・使用を前提とした場合の製品性能、一般的な施工方法・施工手順等を記載したものにすぎません。個別・具体的な工事における、当該工事条件下での製品の選択、保管・処理・使用、施工方法・手順等は、専門家である使用者たる施工業者様の責任であります。

取り扱い作業

- 1 取扱中は保護手袋・前掛けを着用してください。
- 2 密室での作業に於いては、換気を充分に行ってください。
- 3 作業の状況に応じ、保護メガネ、保護マスク等を着用してください。
- 4 取扱後は手洗いおよびうがいを充分に行ってください。
- 5 直接皮膚に触れないようにしてください。
- 6 眼に入らないようにしてください。
- 7 蒸気を吸い込まないでください。
- 8 飲み込まないでください。
- 9 ハマタイト使用中は禁煙を厳守してください。
- 10 硬化するまで触れないで養生してください。
- 11 廃棄処理は、産業廃棄物処理業者に委託してください。

応急処置

- 1 皮膚に付いた場合はすぐに付着物をウエス等で拭き取り、大量の水と石けんでよく洗ってください。
- 2 かゆみや炎症が発症した場合は速やかに医師の診断を受けてください。
- 3 眼に入った場合は清潔な水で充分に洗浄し、直ちに眼科医の診断を受けてください。
- 4 蒸気を吸って気分が悪くなった場合は、直ちに空気の新鮮な場所に移動してください。
- 5 頭痛等の異常がある場合は速やかに医師の診断を受けてください。
- 6 飲み込んだ場合は多量の水または牛乳を飲ませて吐き出させ、直ちに医師の診断を受けてください。

取扱場所

- 1 火気のあるところでは絶対に使用しないでください。
- 2 取扱場所には局所排気装置を設けてください。
- 3 子供の手の届くところに置かないでください。

保管

- 1 密閉し、直射日光・火気・湿気・水を避け、屋内に保管してください。
- 2 有効期限内に使用してください。
- 3 開封後は速やかに使い切ってください。

用途以外の使用禁止

本書は建築用途に開発された製品です。本用途以外には絶対に使用しないでください。
※当カタログに記載されたハマタイト製品には、有害性・引火性のある製品があります。詳細な内容は、安全データシート(SDS)を参照してください。

シーカ・ハマタイト販売株式会社

〒107-0051 東京都港区元赤坂1-2-7
TEL.03-6434-9157

シーカ・ハマタイト株式会社

〒254-0014 神奈川県平塚市四之宮1-7-7

※本カタログ記載商品は改良のため、仕様は予告なく変更させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。